

第3次豊田市文化芸術振興計画の策定について



令和7年7月4日（金）
文化芸術振興委員会【資料2-1】

1 計画の位置づけ

- 第2次豊田市文化振興計画【H30～R7】の後継計画 ⇒ R8～
- 第9次豊田市総合計画【R7～R11】を上位計画とし、第5次豊田市教育行政計画、第5次豊田市スポーツプラン等と連携
- 国の文化芸術推進基本計画、県のあいち文化芸術振興計画も参酌

2 現状分析と課題

(1) 計画の達成状況 ※R.6 第3回委員会にて報告

指標		2016年度	2020年度	2024年度	状況	めざす方向
指標1	文化芸術に興味のある市民・児童生徒の割合【①市民 ②中学生 ③小学生】	①58.5% ②45.2% ③54.6%	①60.9% ②51.1% ③58.6%	①59.2% ② 51.5% ③ 66.4%	↑	↑
指標2	文化芸術の鑑賞・見学を行っている市民の割合	72.8%	69.6%	70.3%	↑	↑
指標3	文化芸術活動（鑑賞・見学を除く）を行っている市民の割合	28.5%	27.6%	41.3%	↑	↑

※指標3については設問の変更あり

(2) 計画【改訂版】 計画の進捗状況の総括 ⇒資料1-1

(3) アンケート調査等

現状分析のため、以下の調査を実施した。分析結果は、それぞれ別紙を参照。

- ア 豊田市の教育に関するアンケート調査** ※R.6 第3回委員会にて報告
回答数 | 市民（1, 775人） / 小中学生（2, 947人） / 保護者1, 882人
- イ 豊田市の文化芸術の未来に向けたアンケート調査** ※R.6 第3回委員会にて報告
回答数 | 豊田市文化団体協議会会員 団体・個人（99件）
- ウ みんなで語ろう座談会** ※R.6 第2回委員会にて報告
参加者 | 市・財団事業の関係者 延べ18人（3回）
- エ 文化施設の利用状況** ⇒資料1-2
対象施設 | コンサートホール・能楽堂、市民文化会館、美術館、博物館、民芸館
- オ 文化活動の現状** ⇒資料1-3

(4) 今後取り組むべきこと

人口減少が進む中、現状分析を踏まえ、次代の担い手や鑑賞者を絶やさないためにできることを以下の視点で整理。

視点1 人づくり

- 多くの市民、多くの文化活動者は、こどもが文化芸術に親しむ機会の充実を求めており、多くのこどもは、「みる」より「する」ことに興味を持っていることから、**継続して、こどもたちの体験の機会や創作活動の場を充実させていくことが必要**
- 多くの文化活動者は、自身が興味を持ったきっかけは家族や学校の先生であったことから、**こどもの周りの大人たちの意識や行動に対してアプローチする取組が必要**

視点2 仕組みづくり

- 日頃から文化芸術を支援している市民の割合が多くないことや、部活動の地域移行など社会の変化を踏まえると、ボランティアなど**文化芸術を支える市民を掘り起こしていく取組が必要**
- 文化活動団体数は減少しているが文化活動を行っている市民の割合は減少していないため、**団体に所属しない活動者の連携や発表の場を創出していくことが必要**

視点3 基盤づくり

- 文化芸術に親しむことで人生が豊かになることや、鑑賞や体験の機会、創作活動の場が豊田市には多くあることを、**市民に魅力的に伝えていくための取組が必要**
- 市民が日常的に文化芸術に触れられ、創造活動を発表できる**環境を充実させていくことが必要**

3 第3次計画の骨子（案）

項目	第3次計画の方針	内容
計画期間	上位計画である総合計画に合わせ、 10年間 とする。 ※第1次計画の計画期間と同様	—
基本理念 めざす姿	より市民に伝わりやすい表現へ 刷新 する。	資料2-2
基本目標 基本施策	基本的に継続しながら、今後取り組むべきことを踏まえ主に、 ・ こども起点の取組を強化 ・ 文化芸術と様々な関係分野との連携の強化 ・ 市民に文化芸術の魅力や価値を伝えていく取組を強化	
成果指標	【これまで】 ・ 計画全体は、3つの状態指標により評価 ・ 施策は、掲載事業ごとの成果の積み上げにより評価 【これから】 ・ 計画全体は、施策ごとに達成状況を測る状態指標を新たに設定し、基本施策の達成状況によって評価 ・ 施策ごとにめざす方向の達成に向け、主たる取組のみを掲載し、市民ニーズや時代に合わせて取組を推進する ・ 事業管理は別途、実績から効果測定を行いながら、適宜見直しを図っていく。 ・ 定性的な成果は、評価よりも広報（成果の見せる化）に活用	資料2-3

4 スケジュール（予定）

令和7年 3月～	関係団体等ヒアリング
7月	第1回文化芸術振興委員会（第2次計画の総括、計画素案の協議）
7～9月	説明・意見聴取（庁内、教育委員会、議会、子どもワークショップ、関係団体等）
10月	第2回文化芸術振興委員会（計画素案の協議）
11月	パブリックコメントの実施
令和8年 1月	第3回文化芸術振興委員会（第3次計画（案）の協議）
3月	計画完成